

令和4年 第5回

教育委員会定例会会議録

令和4年5月11日

中央区教育委員会

令和4年第5回教育委員会定例会会議録

開会日時 令和4年5月11日(水) 午後2時00分

場 所 中央区役所 8階 大会議室

出席委員 中央区教育委員会教育長 平林治樹
委 員 本宮典幸
委 員 伊東佳子
委 員 渥美哲夫
委 員 坂本順子

説明のために出席した事務局職員

次 長 生島憲
庶務課長 俣野修一
学務課長 鷺頭隆介
学校施設課長 岡地貴志
指導室長 小林傑
教育支援担当課長 熊木崇
統括指導主事 清水浩和
統括指導主事 林修也
図書文化財課長 志賀谷優

説明のために出席した区長部局職員

文化・生涯学習課長 岩田純治

書 記 中央区教育委員会事務局

教育行政推進係長 一瀬知之
教育行政推進係員 伊藤めぐみ

開 議 午後2時00分平林教育長開会宣言

会議規則第30条による署名委員

教育長 平林治樹
委 員 伊東佳子

- 日程第1 議案第19号
中央区立学校設置条例の一部を改正する条例の制定依頼について
- 日程第2 議案第20号
中央区立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定依頼について
- 日程第3 議案第21号
中央区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
依頼について
- 日程第4 報告事項
各課事業報告について

学務課長 「区立学校における事故発生状況の推移（令和元年度～令和3年度）」について、資料1により報告。

教育長 ただいまの報告について、ご質問等ございましたらお伺いしたいと思います。

伊東委員 中学校の事故件数が多くなっているということですが、骨折など大きい怪我は授業中に発生しているのでしょうか。

学務課長 中学校における骨折の件数につきましては、令和2年度比で19件増となっております。そして、そのうちの大部分が、やはり授業中、特に体育の授業中のけがというものに類するものでございます。

こちらにつきましては、令和元年度から2年度におきまして、体育中のけがというのが26件あり、骨折は4件増となっているところでございます。

それに対して、令和2年度から3年度におきましては、体育時間の授業中の事故自体は5件減っているところでございますけれども、骨折という事象に至った件数自体は6件増となっております。

伊東委員 ありがとうございます。骨折が増えてしまっているということについては、その原因や、お子さんの体力の問題、現代の指導の問題というところで、個別に精査していただいたほうがいいのかと思います。よろしく願いいたします。

本宮委員 この事故発生状況について、コロナ禍で、学校で思うような活動ができない、接触した活動ができないという状況で、やはり運動不足が重なっている部分もあるのかなと思います。例えば他に、いじめにつながっている怪我、そういった関連性のある怪我があるのかどうか、お聞かせ願います。

学務課長 体育の授業中の部分に関して申しますと、いわゆる集団で行うようなサッカーなどから、マット運動といったものに変化が起きており、ふだんなかなか運動に不慣れなお子さんについてけがが生じているというのが一つの理由として挙げられるところでございます。

あわせて、水泳が行われなくなった、その代替として、マット運動や体操が行われているところでございますが、それによって、水泳よりもけがをしやすいう状況になっていると考えております。

事故発生別の状況の報告を受けている中で、それぞれ学校からも状況の精査がされているところでございますが、そうした中で今回ご報告いたしました420件の中で、いじめにつながるような事象というのは発見されなかったところでございます。

本宮委員 ありがとうございます。

教育長 ほかにご質問ございますか。

坂本委員 その他の欄に含まれる怪我はどのようなものがあるのか、例えば放課後であ

るとか、下校中の怪我まで含まれておられるのかお教えてください。

学務課長

その他欄につきましては、主なもので申しますと、ただいま委員からお話がありましたような登下校中の怪我ですとか、そのほか、運動会や校外行事、部活動や清掃中、そういった中で発生した怪我が挙げられるところがございます。

教育長

ほかにご質問ございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長

それでは、(2)から(6)まで報告願います。

指導室長

「令和3年度区立中学校卒業生の進路状況について」について、資料2により報告。

「令和4年度全国学力・学習状況調査及び学習力サポートテストの実施の概要について」について、資料3により報告。

「令和3年度区立小・中学校におけるいじめの状況について」について、資料4により報告。

教育支援担当課長

「令和3年度区立小・中学校における不登校の状況について」について、資料5により報告。

「令和4年度メンタティーチャーについて」について、資料6により報告。

教育長

それでは、ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたらお伺いしたいと思います。

本宮委員

資料5の不登校の状況について、不登校の子供たちの心を少しずつ解き開いてあげるといふ、大変時間のかかる作業だと思うので、様々なサポートを行う中で、182人中84名の子たちが戻ってくれているという現状に対して、私はすごく評価しております。100%目指せるように頑張っていただけたらなというのが私の思いですので、よろしく願いいたします。

教育長

ほかにご質問ございますでしょうか。

坂本委員

不登校の状況についてですが、例えば、増え方が年ごとにとっても大きいという印象を持っております。それが一くりにコロナの影響というふうにできるのかどうかというあたりもあろうかと思っておりますので、経過観察とともに、さらなる御尽力をお願い申し上げたく思います。

資料4で、いじめの対応というところで幾つかの種類を分類していただいております。いじめのケースにつきましては、令和元年から3年までの推移状況を拝見させていただいているところですが、いじめの対応につきまして、例えば年を追うごとにパソコン関係のようなものが増えてきているであるとか、何か気にかかるような事象があるかどうか、教えていただきたいと思っております。

指導室長

特に、冷やかしやかからかいが件数として一番大きいと思っています。

各学校では、コロナ禍を過ごしているということもありまして、教職員が見

守りや相談も手厚くやっておりますので、そういった中で表面化してきた部分もあります。件数としては多く出てきておりますが、逆に、分からなかった部分を相談で発見して、すぐに対応できていると思っているところがございます。

あとは、一概には、顕著にこれが増えてきましたというところは、特段見られないところがございます。

坂本委員 学校配布のタブレット関係ではないと伺いましたけれども、今後やはりこういうパソコン関係とか、家庭内でのものがもしかしたら増えてくるのかなとちょっと懸念していたものでお尋ね申し上げました。ありがとうございました。

教育長 ほかにご質問ございますでしょうか。

渥美委員 「全国学力・学習状況調査」と「学習力サポートテスト」の結果に基づく学力向上の取組の実施スケジュールが異なっていますが、それぞれ別スケジュールで実施するということでしょうか。

指導室長 「全国学力・学習状況調査」の結果が発表されるのは9月頃を予定しております。

一方で、区独自で行う「学習力サポートテスト」においてはなるべく早く授業改善も図らなければいけないということで、全国で行っている「全国・学力学習状況調査」よりもかなり早く返ってきて、1学期中に子供たちに結果が返せるというところがございます。

したがって、それぞれの調査結果を反映させた学力向上の取組を実施していくスケジュールとなっております。

渥美委員 ありがとうございます。資料4の「令和3年度区立小・中学校におけるいじめの状況について」についてですが、「パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷やいやなことをされる」人数が、「冷やかしからかい、悪口や脅し文句、いやなことを言われる」人数に対して非常に少なく感じます。一般的には、最近だとSNS等での嫌がらせやいじめが顕著になってきているかと思うのですが、中央区内では極めて少ない数字で抑えられていると考えてよろしいでしょうか。

併せて、資料5の「令和3年度区立小・中学校における不登校の状況について」について、不登校になったきっかけと考えられる状況で「いじめ」がきっかけの子どもがおらず、「いじめを除く友人関係をめぐる問題」がきっかけの子どもがいる状況について、お聞かせください。

指導室長 資料4のいじめの状況についてですが、パソコンや携帯電話等でのいじめという部分、ここに関しては教育委員会としても、これから先、ずっと注目しながら指導していかなければならない部分であります。各学校では、情報モラルにかなり力を入れて指導しておりまして、やはり使い方、特にタブレットに

については1人1台貸与されているということでもありますから、授業以外の部分では使用しないよう指導を徹底しているところでもあります。しかしながら、今後様々なトラブルが発生する危機感も持っておかなければなりません。

現在、年に3回いじめに関するアンケートを実施しておりますが、各学校でそういった情報モラルも含めて、他人を傷つけること、あるいは自分が加害者になること、そういったことを避けるような教育を展開していかなければいけないと思っております。

教育支援担当課長

資料4と5のいじめと不登校について、各学校でいじめについてきちんと対応している結果、いじめそのものが解消されておりますので、いじめがきっかけで不登校になるお子さんはいませんが、いじめを除く友人関係をめぐる問題がきっかけで不登校になっている状況は発生しておりますので、今後も状況を注視していきます。

教育長
伊東委員

ほかにご質問ございますか。

同じく資料5番の不登校の状況について、小学校の不登校の数の中で無気力、不安で登校していない児童の急激な増加が見られます。これはコロナのせいで学校に行かなくなったことが1つのきっかけとなって気力をなくしてしまったり、学校に行くとうつってしまうのではないかと、何か言われるのではないかと不安を感じているというような分析になるのでしょうか。それとも何か別の分析がございますでしょうか。

教育支援担当課長

今、伊東委員がおっしゃられたとおり、コロナによって無気力、不安を感じている児童は一定数いるかと思えます。しかしながら、全ての児童においてコロナが起因しているかどうかは明確ではありませんので、今後引き続き分析を行っていきます。

伊東委員
教育長

よろしく願いいたします。

ほかによろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長
文化・生涯学習課長

それでは、(7)について報告願います。

「家庭教育学習会実施に関する幼稚園・小・中学校への協力依頼について」について、資料7により報告。

教育長

それでは、ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたらお伺いいたします。

伊東委員

令和3年度はまん延防止等の関係で中止となったものがあるということですが、オンラインでの開催はなかったのでしょうか。それからもう1点、講師謝礼については、講師の先生お一人当たりという形でしょうか。それとも団体の方、1組当たりということでしょうか。

文化・生涯学習課長

まず1点目のオンラインでの開催についてということで、最初からオンラ

午後2時47分 教育長閉会宣言
署名委員